



ま あ じ

学
通
勤
わ
た
る
学
校
勤
わ
た
る
学
校

ホームページ
毎日更新して
います

平成29年9月22日(金)
那覇市立真地小学校
学校だより 第9号

発行
校長 宮城 隆

見事にできたよ運動会



あの時はだれもが天気を心配しました。しかし当日は見事にしのぎやすい好天気になりました。

かけっこでは直線コースを最後まで走りぬきました。玉入れ、障害物競走、大玉などの競技は会場全体が盛り上がりました。抜きつ、抜かれつのリレーでは手に汗握りました。5年生の計算された構成美の組み体操に感動しました。6年生のエイサーは来賓席からスタンディングオペレーションの拍手喝采がありました。太陽の暑さに負けず「真地っ子」は全力でがんばりました。

また保護者の皆様には、精一杯に演技する児童への応援と激励、そして後片付け等で手をかしていただきました。さらに、PTCAや地域の方々には交通立哨や旗頭等でお世話になりました。本校運動会に関係されたすべての方々に感謝申し上げますありがとうございました。

運動会を通してお子さんがよかったことは何ですか。ありましたらどしどし学校の方へお寄せください。

交通立哨 感謝



朝の登校時の安全確保は、学校・家庭・地域の責務だといわれています。

駐車した車の陰から飛び出す子、青信号に変わるとタッチする子、車両バックライト時に後ろを横切る子等々。通学时気になる環境が多々あります。

そこで、PTAが主となり全保護者で地点を定め、校区内を手分けし交通安全立哨に取り組んでいるところです。

登校時児童にとっては大人の方がそこに立っているだけで安心感があります。お子さんを中心にエリアの保護者が共に連携し合い地域の子供たちを守る交通安全立哨の取り組みは大変素晴らしいことだと思います。

これからも引き続き、PTA会員の皆様には一朝のご協力をお願いします。

道徳の授業



本校では校内研修として道徳教育に力点を置いて取り組んでいます。

先日は4年生の道徳の授業がありました。「明朗、誠実」について勉強しました。

授業では、過ちを犯したけれど正直に行動できない主人公について一人一人が考え、学級で議論しました。そして自分の考えをノートにまとめ、互いに意見交換を行いました。

道徳では単なる教師の説話等で終始するものではありません。子供が「私は〇〇だと思います、なぜならば…」と、自分の考えを他者に話すことができるような力をつけることが大切です。

授業を通して、子供たちは誠実に行動することについて、新たな気持ちを持つことができたことでしょう。

